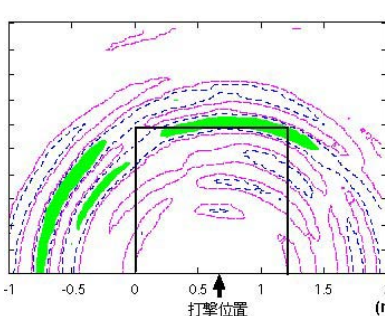
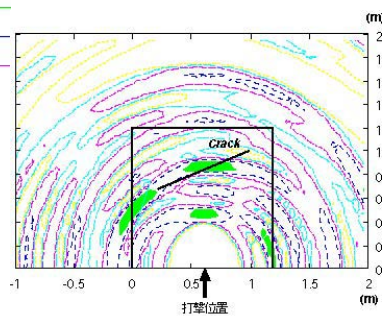
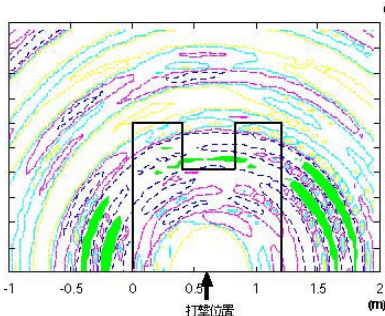


所属・職・氏名	岩手大学工学部 情報システム工学科 計算機システム学 教授・安倍 正人
シーズ名	コンクリート構造体中の欠陥の非破壊診断
シーズの概要	トンネル、橋、ダム等の大規模コンクリート構造体中の欠陥を非破壊診断する方法を開発した。 従来の同種の手法の問題点： (1) 超音波は減衰が大きく、数m以上深部の欠陥を診断することはできない。電磁波を使う方法では小さな初期段階の欠陥を検出することができない。 (2) 低周波の音・振動を使う方法も提案されているが、斜めの傷や欠陥が複数ある場合には適応できない。 我々が開発した方法は上記の問題を解決した。図から分かるように、センサや打撃点の反対側にある境界や傷位置でパワーの大きいことから、そこに音を反射する要因すなわち異常個所があることがわかる。  欠陥のない矩形ブロックの診断結果  斜めの傷があるブロックの診断結果  へこみのあるブロックの診断結果
その他参考資料	平成 15 年度修士論文 コンクリートブロック中の欠陥の非破壊検査
共同研究機関・企業	なし
特許(出願)番号	特許 2682552 コンクリート壁体欠陥検出方法